

上小阿仁村教育委員会  
点検・評価報告書  
(平成30年度対象事業)

令和元年8月

上小阿仁村教育委員会

**【参考】地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抄）**

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## I 点検・評価の趣旨、実施方法等

### 1. 点検・評価の趣旨

上小阿仁村教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の趣旨にのっとり、開かれた教育行政を推進するために、平成30年度事業について学識経験者の知見を活用した点検及び評価を実施し、報告書にまとめました。

この「点検・評価報告書」は、議会に提出するとともに、点検及び評価の内容に基づき、事業や施策の改善を図りながら、今後のより効率的で適正な事業の執行に資するものとしします。

### 2. 点検・評価の対象

平成30年度に実施している事業や施策のうち、教育委員会の年間活動状況と、総務学校班・生涯学習班の課題や目標として定めた事業について点検及び評価を行いました。

事業の選定にあたっては、活動内容の精選に努め、重点項目として点検・評価の対象としました。

### 3. 学識経験者の知見の活用

上小阿仁村教育委員会では、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するために、「上小阿仁村教育委員会評価委員会」を設置しており、点検及び評価の客観性の確保に努めています。

### 4. 点検・評価の実施方法

事業や施策の評価表に基づき、教育委員と事務局担当班等による事業や施策の検証と自己評価を実施するとともに、上小阿仁村教育委員会評価委員から意見及び評価をいただきました。

### 5. 「報告書」の作成計画

- ① 教育委員会に関する事務の点検及び評価の内容について協議
- ② 教育委員及び事務局担当班等による事業と施策に対する自己評価
- ③ 評価委員会において、意見・評価について協議
- ④ 評価委員会の意見・評価を加えて、「報告書」を作成
- ⑤ 教育委員会8月定例会で、「報告書」について議決
- ⑥ 「報告書」を9月議会へ提出

## II 点検・評価の結果

### 1. 教育委員会（教育委員会の点検・評価と評価委員の意見・評価）

※ 達成度について

A（達成している） B（概ね達成している） C（達成していない）

◎ 教育委員会（教育委員に係わる内容）の年間活動状況			
活動内容－1	総合教育会議・教育委員会会議の開催状況	達成度	B
点検・評価 （課題等）	<p>○教育委員会会議 月1回定期的に開催され、学校の近況や村内外の状況が詳細に報告された。教育委員間の共通理解も良好である。 月1回の開催は継続してもらいたい。報告や質疑応答等もしっかりされていて教育委員会の流れが把握できてよかった。ちょっとした気付きで早めの対応につながると思う。</p> <p>○総合教育会議 現行の年2回の開催及び内容で特に問題はないと思われる。 村長の村や教育に対する考えも十分伝わってきた。それに対する意見交換も回を重ねる毎に深まってきている。 総合教育会議では、村の教育に対する意見交換が行われたが、将来に向けて目指す方向を明確にし、具体的な協議が交せるよう内容の充実に努めたい。</p> <p>（課題等） 会議内容が濃くならない。教育委員の要望などまとめてから開催する形はどうかとも思われる。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>教育委員会会議については、教育委員間の共通理解も良好で、会議での報告や質疑応答も十分なされ、教育委員会の流れも把握できたとのことであり評価できる。 総合教育会議については、村長の村の教育に対する考え方について、意見交換が行われたということであり評価できる。</p>		
活動内容－2	教育大綱・教育行政全体構想の策定	達成度	B
点検・評価 （課題等）	<p>教育大綱・教育行政全体構想のもと、本村教育の充実と目標とする教育の達成に努めている。必要に応じて対応・検討すればよい。</p> <p>（課題等） 児童生徒の減少により、複式学級は避けられない状況にある。その中でいかにして教育の充実を図るか、これから先を見越して考える必要があるのではないか。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>教育大綱・教育行政全体構想により、目標とする教育の達成に努めているということであり評価できる。 内容については、児童生徒の減少等、状況の変化に応じて変更が必要ではないか。</p>		

◎ 教育委員会（教育委員に係わる内容）の年間活動状況

活動内容－3	教育環境の整備と学校支援の推進	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>教育環境の整備は手厚く充実している。学校支援についても学校支援コーディネーター及び学校ボランティア等、人的な面、経済的な面、共に十分と考えられる。</p> <p>学校支援コーディネーター等の頑張りでボランティアの方々との協力が素晴らしい。とても恵まれた環境だと思われる。地域の方々もとても友好的である。</p> <p>村の将来のため、ふるさと教育、キャリア教育は重要と考える。積極的な取り組みを継続してもらいたい。</p> <p>(課題等)</p> <p>学校での活動をもっと多くの方々に積極的に伝えるとともに、参加を促進して緊密な関係を築くことができればよいと思われる。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>教育環境の整備や学校支援等、人的支援や経済的な支援は十分であり評価できる。</p> <p>今後も継続して取り組んでほしい。</p>		
活動内容－4	上小阿仁村「教育集会」の開催	達成度	B
点検・評価 (課題等)	<p>教育に携わる関係者の唯一の集会であり、相互理解が可能となり、有効である。</p> <p>年に一回だけの村の教育関係者と会える貴重な時間である。大切にしたい。</p> <p>先生方と親睦を深めるよい機会である。年度始めの忙しい時期だけに、あまり負担のかからない形で続けていけたらよいのではないか。</p> <p>教育関係者が集まり、気軽に教育について話し合えるとても良い機会だと思う。他県からバイタリティーのある講師を呼んでもよいのではないか。</p> <p>(課題等)</p> <p>いかにして保護者に参加してもらえるかが今後の課題である。</p> <p>保護者の参加が難しい場合、PTA会長さんをお願いして参加してもらえるように声を掛けていただければどうか。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>村の教育関係者と会える唯一の集会であり、先生方等との相互理解を深める機会になっており、開催については評価できる。</p> <p>今後は保護者の参加等、内容を考えていく必要があるのではないか。</p>		

◎ 教育委員会（教育委員に係わる内容）の年間活動状況

活動内容－5	教育委員に係わる研修の充実	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>全県、東北大会の研修に教育委員全員の参加を目標としており、研修と委員相互の融和が生まれ有効である。</p> <p>東北六県研修会では、新学習指導要領の改訂のポイントについて理解を深めることができた。また、研修会への参加を通して教育委員間の融和が生まれ、その後の定例会での討議もしやすくなった。その意味でも有意義だった。</p> <p>毎年定期的開催される全県、東北大会の研修会は、普段と異なった環境で、普段耳にしないテーマを研修するという点では意義があったと思う。更に委員同士で話し合う機会があればもっとよかった。</p> <p>他県での講演はとても刺激になった。微力ではあるが、自分が学んだことを、保護者、子ども達に伝えることができればと思った。</p> <p>(課題等)</p> <p>教育界に変化や制度が変わったときなど、学習する時間が設けられたらよいと思う。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>全県、東北大会の研修に参加し、研修とともに委員間の融和が生まれたということは評価できる。</p> <p>今後も継続して参加し、意識の向上を図ってほしい。</p>		
活動内容－6	学校訪問等による教育状況の掌握と激励	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>年二回の訪問で、子ども達の成長、先生の指導の取り組み方が見れてとてもよかった。学校評議員の方の意見も聞けてとても参考になった。</p> <p>学校訪問や学校行事で児童生徒の様子や活動を間近に見て、その成長ぶりを実感することができた。特に「こあに発表会」では、その発表力の高さに感心した。村のためにできることを自分達なりに考え、行政側に提言できる場があったことは大いに評価したい。</p> <p>二度の授業参観で、児童生徒の授業に対する取り組みがよくできていると思った。形ばかりではなく集中力があり、その質も非常に高いと感じた。先生方の力量もさることながら、これまでの努力の積み重ねを十分伺うことができた。また、「こあに発表会」では、村内の体験学習を通して村を見つめての提言、村外の体験学習を通して村と比較しての提言など、内容、発表力ともに力強く感じた。ただ、発表者に比較して質問者があまりスムーズに言葉が出てこなかったのが少々気になった。</p> <p>終業式での児童生徒の学期の反省と長期休業期間の目標発表に立ち会い、自身の考えを伝える姿に成長を感じることができた。更なる発表力の向上に期待したい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>学校訪問等によって、子ども達の状況や先生方の指導等、教育現場の状況を見ることは必要であり評価できる。</p> <p>今後も継続して訪問し、教育現場の状況把握に努めてほしい。</p>		

## 2. 学 校 教 育（学校と事務局担当班の点検・評価と評価委員の意見・評価）

※ 達成度について

A（達成している） B（概ね達成している） C（達成していない）

(事業名)『特色ある教育活動』の推進			
活動内容－1	郷土芸能の伝承活動（小4～中3）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>今年度は小4から中3までの62名が「小沢田駒踊り」「大林獅子踊り」「八木沢番楽」に取り組んだ。7月6日から学校祭当日の10月6日まで、全8回の練習には、毎回地域の方々が来校して教えてくださった。昨年度より練習回数を減らしたが、中学生がリーダーシップをとり、効率よく練習することができた。他校には見られない特色のある活動となっており今後も継続していきたい。</p> <p>また、児童生徒の減少により来年度からは、小3も参加予定である。今後も継承のために動画、楽譜、台詞、衣装写真などを整備し、確実に次の担当者に引き継げる体制を作りたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>児童生徒数が減少する中、特色ある活動の一つとしてよく工夫して取り組んでいる。郷土芸能を通して、伝統を受け継ぐことの大切さとともに喜びを体感させていっていただきたい。</p>		
活動内容－2	農園・花壇活動（小中学校全校児童生徒）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>今年度は、小学生は学年毎や縦割り班毎に、学校農園や学校田（清水博司氏所有）での農作物の栽培、稲作に取り組んだ。学校農園では、各学年とも生活科や理科、総合的な学習の時間（こあに学習）などに関連する作物を栽培した。村の特産物であるほおずきをはじめ、舞茸、サツマイモなどがなべっこ活動や給食で提供され、全校児童生徒が収穫の喜びを味わうことができた。稲作は、田植えから稲刈り、きりたんぼ作りまで学習し、こあに発表会でも「田んぼの学習」として発表した。いずれの活動も地域ボランティアから指導を受け充実した学習をすることができた。中学生は、「地域の方々が訪問したときに喜んでもらえるような花壇をつくる」という思いをもって花壇活動に取り組んだ。年間を通して、村を知り多くの人と関わりながら心を豊かに育む重要な活動のひとつとして大きな成果をあげることができたといえる。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>各教科や総合的な学習の時間との関連を図った作物の栽培、村の特産物の栽培・収穫を通して活動の充実ぶりがうかがえる。中学生の地域貢献への意欲的な取り組みを感じる。</p>		

活動内容－3	海辺の町宿泊体験学習（小学校）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>○4～5年生 八峰町での宿泊体験学習（1泊2日） 「あきた白神体験センター」でのシーカヤックや海水浴、漁師の料理体験等海の活動を行った。メニューに変化をもたせるため、今年度は白神酵母を使用したパン作りにも挑戦した。来年度は、二ツ森登山を行う予定である。次年度も、2年間の繰り返しの中でも螺旋的に活動内容を高めていくことができるよう配慮していく。</p> <p>○6年生 函館修学旅行と大沼公園宿泊体験（2泊3日） 函館での自然や文化遺産に触れる学習に大沼町での体験学習を加え充実した活動になった。北海道の雄大な自然や友達との触れ合いを通して、自然の尊さを学び、他を思いやる心と態度を育むことができた。また、こあに学習のまとめとして制作した村のガイドブックの配布・PR活動なども行われ、村を外から見直す機会とともに村のよさを発信する機会となった。</p> <p>北海道胆振東部地震により旅行日が変更となったため、当初予定していた大沼国定公園でのカヌー体験はできず室内での制作活動を行った。次年度は、同じ宿泊場所に2連泊することによって大沼国定公園での活動内容を見直し、函館ならではの体験ができるような充実を図りたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>前年度の反省をいかし、検討を加えながらよく実施できている。6年生の修学旅行での村PR活動は、こあに学習のまとめとしての役割も担っており、よき伝統として今後も継続して行っていただきたい。</p>		
活動内容－4	小学校本物体験・芸術鑑賞（小1～小6）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>○小学校本物体験 秋田県立近代美術館での鑑賞・造形活動 小1～6 秋田県立近代美術館「セカンドスクールの利用」を活用し、学芸員の指導のもと全校児童で鑑賞活動と造形活動を体験した。本物の迫力ある作品のすばらしさを味わうとともに、豊かな感性を育む造形活動を思いっきり楽しむことができた。次年度は、大森山動物園でのいのちを感じる体験活動・職業学習を計画している。</p> <p>○芸術鑑賞教室 上小阿仁出身の田中まさよし氏が所属する打楽器集団「男群」による演奏鑑賞を実施。迫力ある打楽器の演奏に児童は引き込まれ魅了された。児童の音楽に対する感性を育てるとともに豊かな情操を養うことができた。次年度は、児童があまり触れることのない「なまはげ太鼓」「津軽三味線」の演奏鑑賞を計画している。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>毎年、変化をもたせながら工夫を凝らした体験や活動が行われている。本物にふれることで学びが深まっていくので、貴重な本物体験をより充実させて行っていただきたい。</p>		



活動内容－5	外から村を見る宿泊体験学習（中学校）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>○中1 県庁所在地での宿泊体験学習 → 秋田市・男鹿市 秋田市「ユースパル」に宿泊しながら、男鹿市と秋田市の施設の見学及び体験活動を実施した。なまはげや竿灯体験、県立博物館での学習などを通してふるさとについての新しい発見があった。また、ユースパルでは、PA研修を通し、仲間と協力することや仲間のことを考えることの大切さを学ぶことができた。 これらの活動を通して、上小阿仁村のよさや特徴を再発見するとともに、郷土に対する理解を深めさせることができた。</p> <p>○中2 近隣の県での宿泊体験学習 → 青森県弘前市 今年度も昨年度の活動を引き継ぎ、弘前市内の各施設を訪問し体験学習を行った。特に、弘前大学の訪問は秋田大学との違いや地域と連携する活動の大切さを学ぶことができた。ねぷた村でのねと体験、土鈴づくりなど充実した経験ができた。 毎年改善を図りながら計画し、これらの活動を通して、弘前市と上小阿仁村の文化の違いに気付かせながら、村のよさや特徴についてあらためて考えさせる機会としたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>村のよさや特徴を再発見するなど、村について考えるよい機会となっている。宿泊体験もまた大切な学習の一つであり、ねらいに沿った活動は成果としてとらえられる。</p>		
活動内容－6	中学生本物体験（中1～中3）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>○秋田市内散策とスケート体験（中1～中3） 今年度は、「千秋公園を巡る」「アートな町を巡る」「川反散策」など秋田市内散策をコース別に、専門のガイドをつけて活動した。丁寧な説明のおかげで、生徒たちも興味津々に活動していた。 計画にあたっては、秋田観光コンベンション協会が全面協力してくれたおかげで、学校側の負担を軽くしながら充実した体験活動にすることができた。 県立スケート場では、県スケート連盟から3人の指導者を派遣してもらい、靴の履き方から指導してくれたおかげで、短時間で全員がスケートの基礎技術を習得することができた。生徒にも大変好評であった。 31年度は、わらび座での観劇とダンス体験を計画している。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>スケート体験が好評であったことは、雪国に暮らす中でもなじみの薄いスポーツの一つだとうなずける。本物にふれる体験は生き方指導につながるものであり、貴重な体験になるので是非継続していただきたい。</p>		

活動内容－7	先輩に学ぶ集会（小学校）	達成度	B
点検・評価 （課題等）	<p>○先輩に学ぶ学習 「ココロの授業」（道徳）6年 大館市のファミリーネットワーク村岡昇氏を講師に、「ココロの授業」を3回にわたって実施。卒業を間近に控えた6年生の中学校生活に向かう意識や意欲を明るく前向きに高め、自他を大切にし、よりよく生きようとする心を育むことができた。</p> <p>○南沢の取組については、6年生の他行事や天候との関わりで実施できなかった。来年度からは、5年児童が取り組むように計画したい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>道徳の授業での3回にわたる展開は効果的だと思われる。実施できなかった「南沢集落の元気村としての取り組み」は子どもたちのこれからの活動により刺激を与えるであろうことを期待したい。</p>		
活動内容－8	先輩に学ぶ集会（中学生）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>今年度も7月に、本校卒業生であると秋田北鷹高校の3年生2名に来てもらい、進路の決定に関することや高校生活について話をしてもらった。身近な先輩の話ということもあり、どの生徒も真剣に話を聞いていた。高校説明会を合わせて開催し、秋田北鷹高校、大館鳳鳴高校、大館桂桜高校の各先生方から高校の特色などを説明してもらった。高校についての正しい情報を得るとともに、今後の生徒の進路選択に非常に有効な集会となった。</p> <p>また、打楽器集団「男群」の芸術鑑賞に合わせ、村出身のメンバーである田中まさよしさんへ演奏の合間に、インタビューする場を設定し、貴重な体験談を聞くことができた。</p> <p>来年度は気象予報士の方を講師に講演会を計画中である。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>目前の進路選択に向けて、さらには将来の生き方を考えるうえでインタビューを通しながら体験談を聞くなど工夫された内容になっている。先輩の姿から自分の進路を考えるよい機会となっている。</p>		
活動内容－9	イングリッシュキャンプ（中学生）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>5人のALTやCIRを講師として開催されたイングリッシュキャンプは、非常に中身の濃い内容となった。グループ編成を1年生と2、3年生とに分けることによって能力に合わせた学習内容が可能になった。</p> <p>計画立案の段階から英語科だけに負担がかかることなく、全職員で支えていく体制ができ、効率の良い運営ができるようになった。</p> <p>今後は、通常授業とのつながりや学校の教育活動としての位置付けを明確にしながら、さらに効果が上がるキャンプ内容にするために改善を図っていきたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>英語科に任せきりにすることのない、運営面での配慮がなされていてよい。試行錯誤しながら、様々な工夫・改善を図り、より充実した活動となるよう期待している。</p>		

活動内容－１０	インターナショナルデー（小学生）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>6人のALT等を講師として開催されたインターナショナルデーは、非常に充実した内容となった。1年生から6年生までの各学級に1名ずつALT等が関わることによって発達段階に応じた活動が楽しく行われ、児童の世界の国々や外国語への関心が大いに高まった。全校児童が参加してのインターナショナルデーは今年度が第1回目であったが、教材教具をさらに充実させながら、次年度以降も継続したい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>発達段階に配慮した活動などから、世界の国々や外国語への関心を高め、非常に充実した内容になったことは大変喜ばしい。外国語学習への意欲・関心の向上につながる取組を積み重ねていきたい。</p>		

（事業名）学校支援地域本部事業

活 動 内 容	地域の人材活用と教育活動の充実・交流の拡大	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>○支援事業に対する理解の深まりと支援内容の充実 今年度も、述べ百名以上にのぼる学校支援ボランティアによる様々な教育活動支援（学習支援・環境整備支援・登下校安全指導・体験交流活動）が実施され、多大な参加と協力を得ている。地域コーディネーターとの連携がその機能を十分果たしており、長年の実績に支えられた活動により、地域や保護者・支援ボランティアに事業の目的や実施している内容が理解され、ねらいに応じて支援内容を工夫するなど事業に対する理解の深まりと支援内容の充実が図られ、成果を上げることができた。</p> <p>○支援内容の拡充 地域の人材を活用した日常の教科の授業支援や、全校での取組等、支援内容の拡充を図ることができた。活動内容を広げていくことで、ふるさとへの愛着や誇りを高め、次年度の学習や地域貢献への思いを膨らませるよい機会となった。今後も地域・保護者と一体になった活動内容の一層の充実を更に図っていきたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>地域コーディネーターとの連携がうまく機能しており、地域や保護者・支援ボランティアの長年にわたる活動の積み重ねが支援内容の充実につながり、大きな成果をあげている。今後も地域の力を大いに取り入れ、より充実した学習が積み重ねられるよう期待したい。</p>		

(事業名) 学校生活サポート事業

活動内容	生活サポート員の配置と指導の充実	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>昨年度に引き続き、学級支援のため、小学校に3人を配置した。子どもの実態に応じ、クラスの枠を超えて弾力的に子どもたちを支援することができ、学校生活の安定を図ることができた。</p> <p>特別な支援を要する児童については、児童のよさや個性をよりよく伸ばすために、サポート員と学級担任が連携しながら、効果的な支援を行ってきた。当該児童のみならず、配置学級全体において著しい変容・成長が見られ、サポート員配置の成果が大きく現れているといえる。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>当該児童のみならず、配置学級全体において著しい変容・成長が見られたということは大きな成果である。今後も生活サポート員の配置と指導の充実を図り、また特別支援教育のより一層の充実を図っていただきたい。</p>		

(事業名) 外国青年招致事業

活動内容	NETを効果的に活用した小・中学校の外国語活動と英語指導の充実	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>小学校の外国語活動と中学校の英語において、母国語が英語であるNETの授業(TT)を受けることで、実際の英語の発音や学習活動に子どもたちが生き生きと意欲的に取り組んでいる。国際理解といった視点でも子どもたちにより影響を与えている。今年度来日したALTとともに、更に充実した授業が可能となっている。小学校においては、単語や英文を「読むこと」「書くこと」も取り入れるなど、32年度からの新学習指導要領の完全実施に向けてスムーズな移行がなされるよう、準備が着々と進んでいる。</p> <p>中学校においては英語科教員とのTT学習で、授業のほぼ全部を英語で行うことができ、生きた英語に身近に触れることができている。</p> <p>外国語学習への意欲・関心が高まり、県学習状況調査では県平均を大きく上回る結果につながっている。</p> <p>中学校でのイングリッシュキャンプ、小学校でのインターナショナルデーを実施したことも、外国語学習への意欲・関心の向上につながっている。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>NETの効果的活用による成果が、県学習状況調査の結果にもみられるとおり、期待以上にあがっているといえる。新学習指導要領完全実施に向けても、遺漏のない準備を進めていただきたい。</p>		

(事業名) 低学年における指導者を要請した水泳指導の充実

活動内容	小学校1・2年生対象の水泳教室の開催	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>今年度は、小学校1～3年生の児童を対象に、初歩的・基本的な泳ぎ方を身に付けさせるために、3名の指導者を要請し水泳指導の充実を図った。昨年に引き続き5年目の開催となり、また、対象を3年生まで広げたことから、20名の子ども達が参加。指導者から個々の技能に応じたていねいな指導を受け、楽しみながら意欲的に取り組むことができた。</p> <p>2日間で見違えるように上達し、基本的な泳ぎ方を身に付けるとともに、他の泳ぎ方にも挑戦するなど多くの成果が見られた。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>きめ細かい指導のもと、多くの成果がみられ充実している。水泳は早い時期での正しい指導が重要である。命を守る教育の一環としても是非継続していただきたい。</p>		

(事業名) 校舎等改修補修工事事業

活動内容	校舎の改修工事等による安全で快適な学習・生活環境の整備	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>今年度は、理科室、中3年生教室へのエアコン、ミキサーアンプ、スピーカー、マイクなどの放送機器一式、タブレット、カラープリンター、プロジェクターなどのPCシステムを整備していただいた。特に、放送機器が最新になったことで、屋内外での学校行事に大活躍している。また、各教科の授業では、タブレット型のパソコンをいかし、教育効果を上げている。</p> <p>来年度は、全教室にエアコンが整備される予定なので、さらに学習環境が整い大変ありがたい状況である。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>見通しをもった年次計画のもとで環境整備が進んでいると思われる。今後も臨機応変な対応等も含めて、安全で快適な学習・生活環境の整備・充実を図っていただきたい。</p>		

### 3. 社会教育（社会教育委員会と事務局担当班の点検・評価と評価委員の意見・評価）

※ 達成度について

A（達成している） B（概ね達成している） C（達成していない）

(事業名) 青年層の生涯学習ボランティア活動の推進			
活動内容 - 1	公民館行事への中高校生・青年層の参加促進	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>○太鼓フェス 2018 ○京都大学演奏会 ○体育行事（バレーボール、綱引き等）への中高校生の参加</p> <p>恒例となった太鼓フェス 2018 は鼓響の皆さんが中心となり、盛大に開催することができた。村外からも合計 8 団体の出演があり、多くの青年層の活躍は村に活気を与えてくれた。</p> <p>京都大学交響楽団による演奏会が 5 年ぶりに当村で開催された。村の青年ではないが、総勢 115 名の大学生による壮大な演奏は大変素晴らしかった。近隣に大学が無い上小阿仁村にとって、このような県外大学との連携や交流事業は今後も必要と思われる。</p> <p>村の体育行事については僅かながらではあるが中高校生の参加が見受けられた。本来の学校部活動もあるため、参加については今後も流動的になると思うが、継続した呼び掛けを続けたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>29 年度の達成度は「概ね達成している」から 30 年度は「達成している」と社会教育委員会と事務局担当班は評価しており、記述している京都大学交響楽団の演奏会など県内外の大学等の交流事業を開催してほしい。</p>		
活動内容 - 2	高校生・青年層対象の生涯学習ボランティア養成講座の実施	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>○ミニかまくらづくりへの高校生ボランティア参加 ○鼓響による学校祭に向けた太鼓指導</p> <p>ミニかまくらづくりには高校生ボランティア 1 名に参加していただいた。今後は高校生へボランティアに関する意識調査や、SNS 等を活用した呼び掛けなど、中学校を卒業しても高校生が村とつながりを持つことが出来るよう更に工夫をしたい。</p> <p>学校祭の太鼓発表のため、村の太鼓グループ鼓響に指導協力していただいた。村に在住する青年層が持つ技術等を地域へ還元することは、今後も必要となる。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>これまでの取組みは評価できるので、引き続き参加を呼びかけてほしい。</p>		

(事業名) 高齢化社会に対応した生涯学習の充実

活動内容－1	主体的な活動を目指す かみこあに大学の充実	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>○かみこあに大学                      〈内容〉 ・開講式 ・唄、体操 ・小学校交流会（英語・昔遊び）                      ・行政相談員講話 ・移動教室（康楽館）                      ・保育園ミニ発表会鑑賞 ・新春学習交流会                      ・花札体験 ・修了式</p> <p>今年のかみこあに大学では、学生の皆さんが楽しく健康に学習活動に取り組むことができるように、唄や体操を活動の前後に取り入れた。また小学校との交流会や保育園発表会の鑑賞など、地元の子どもたちと触れあう機会も提供しており学生に好評であった。</p> <p>11月の移動研修では多くの学生から要望があった、小坂町の「康楽館」を訪れ常打芝居を鑑賞した。1月には昨年に引き続き、北秋田市高齢者大学との新春学習交流会が開催され、近隣地区の仲間に再会することで大いに盛り上がった。</p> <p>課題としては申込者数が少数のため、新規登録の呼び掛けやニーズにあった学習の提供に努める必要がある。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>運営関係者が一体となり、受講生のニーズにあった学習の提供に努力しており、高齢者の交流と仲間づくりの場としても評価できる。課題として参加者が増えるよう積極的な取り組みを期待する。</p>		
活動内容－2	豊かな体験や知識・技術・特技を生かす場の拡充	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>○絵手紙サークルによる小学校への指導                      ○ペアダンス教室</p> <p>平成24年から活動している絵手紙サークルのメンバーが、小学校からの要請により正課クラブ活動での絵手紙指導に携わった。生涯学習として学んだことを地元の子どもたちへと還元することができた好事例である。</p> <p>ペアダンス教室については昨年度のサルサ教室同様、住民のニーズに基づき企画した講座で、今後も要望に応じて開催する予定である。公民館講座をきっかけに学習活動が継続され、絵手紙サークルのように学習者が講師となって村で活躍できるよう公民館として支援をしたい。</p> <p>既に豊かな経験や知識を持つ人材も多くいると思われるため、その技能を生かす場の拡充に今後も努める必要がある。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>広報誌等を活用した講座の開設は評価できるので、知識や技術・特技など活かす場の拡充に努めていただきたい。</p>		

(事業名) 学社連携の充実

活動内容	世代間交流事業の推進	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○かみこあに大学の小学校交流会</li> <li>○体育の日記念行事</li> <li>○ミニかまくらづくり</li> </ul> <p>かみこあに大学の小学校交流会の、3・4年生の英語学習では児童が高齢者へ英語を教え、1・2年生との昔あそびでは高齢者が児童へ遊び方を教えており、双方向の学びができる世代間交流活動となっている。</p> <p>体育の日記念行事やミニかまくらづくりは参加者数も多く、幅広い世代が集う行事である。小中学生の参加を促すためには、スポーツ少年団や学校部活動の理解も必要となるため、村内行事へ積極的に参加していただけるよう今後も働きかけをしたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	これらの行事は好評であり継続して実施してほしい。		

(事業名) 生涯読書の充実

活動内容	読書の推進や、読み聞かせ機会の充実	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○読書ボランティアによる保育園、小学校での読み聞かせ</li> <li>○保健師との連携による地域での読み聞かせ(回想法)</li> <li>○ブックスタート事業の開始</li> </ul> <p>読み聞かせボランティアの協力をいただき、保育園や小学校で読み聞かせを実施し、本に親しみを持ってもらうよう働きかけている。</p> <p>更に今年度は上小阿仁村としては初となるブックスタート事業を開始した。ブックスタートとは赤ちゃんと保護者に絵本を贈呈するとともに、絵本を通じた触れあいを体験していただく事業であり、読書推進の効果も期待される。今回は乳幼児健診の待ち時間を活用し、対象世帯1組ずつへの読み聞かせと絵本贈呈を実施した。読み聞かせボランティア「お話ハーモニー」の皆さんに協力していただき、保護者が読み聞かせ方法を学ぶことができた。</p>		
評価委員の 意見・評価等	読書ボランティアの活動と関係職員の努力は評価できるが、図書購入予算を検討してほしい。		



(事業名) 生涯学習推進体制の充実

活動内容－1	各種委員（社会教育委員・生涯学習奨励員等）の役割の明確化と研修の充実	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>○芸能まつり、太鼓フェス 2018</p> <p>○冬の笑学校（北秋田地区生涯学習奨励員協議会事業）</p> <p>○社会教育委員による事業評価</p> <p>第30回の節目となった芸能まつりは、企画運営の全般において芸能公演部会の委員が中心的役割を担った。太鼓フェスも同様に芸能公演部会中心で運営を実施していただいた。</p> <p>北秋田市教育委員会と北秋田地区生涯学習奨励員協議会が共催で企画した「冬の笑学校」は北秋田市・上小阿仁村の児童を対象に冬休みに開催され、体験型の授業スタイルで実施した。授業の一つである調理実習では、当村の奨励員が講師となって郷土料理の指導やサポートをするなど全面的に活躍していただいた。</p> <p>社会教育委員には事業全般について年度ごとに評価をしていただき、次年度の参考となる意見を多く頂戴している。委員からの意見として外部研修の機会があれば参加したいとのことであったため、研修の目的や効果を精査しながら、合同研修等の実施に向けて検討をしたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	各種委員の職務（役割等）は明確化され、それぞれ積極的に活動しており評価できる。		
活動内容－2	高校生海外研修事業の実施	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>本事業も3年目となり今年度は高校1年生4名と、小中学校長を含む引率2名による研修が実施された。ホームステイでは積極的にホストファミリーと接しようとする高校生の姿もあり、受け入れていただいた家族からも好意的な感想をいただいた。</p> <p>この海外研修での経験が今後の高校生の英語学習や、進路決定に役立つことを期待している。</p> <p>研修実施にあたっては高校生の人数も少なくなってきたおり、対象者へ早めの呼び掛けや、保護者の理解が必要となる。</p>		
評価委員の 意見・評価等	評価できる。引き続き海外研修事業を実施してほしい。		

(事業名) 人材の発掘と積極的な活用

活動内容－1	新たな地域人材の発掘と活用（学校支援ボランティアなど）	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>○クリスマス会ケーキづくり教室 ○学校支援ボランティア</p> <p>生涯学習奨励員からの紹介で、スイーツコンシェルジュの資格を持つ伊藤きみ子氏（上仏社）を講師に、クリスマスケーキづくり教室を開催することができた。今後ケーキ以外のお菓子作り教室を開催するなどの検討も可能と思われる。</p> <p>学校支援ボランティアについては毎年名簿整備をしており、地域コーディネーターを中心に、学校でのボランティア活動が実施されている。学校では協力して下さったボランティアを「こあに発表会」に招待し、給食交流会を開催していただくなど地域と学校の関係は非常に良い。活動に応じて新たに登録するボランティアも増えており、今後も継続した取り組みを支援したい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	記述の学校ボランティア活動の支援は評価できる。今後も取り組みを支援してほしい。		
活動内容－2	サークル活動の学習成果を生かす場の拡充	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>○芸能まつり、学習発表会 ○記念文集の発行（スポーツ団体の紹介を含む） ○かみこあに太鼓フェス 2018</p> <p>第20回の節目を迎えた芸能まつりは、村内の舞踊団体全てに出演していただくなど盛大に開催することが出来た。学習発表会とともに年2回の貴重な発表の場となっているため、今後も多くの方に出演していただけるよう働きかけたい。</p> <p>生涯学習記念文集として海外研修事業報告や小中学生の作文を掲載しているが、昨年に引き続き村内のサークル紹介（スポーツ関係）を掲載した。多くの方の目に触れるよう図書館等に設置し、幅広く活動を紹介したい。</p> <p>太鼓フェス 2018 は今年度で3回目となったが、年々観客数が増えているため、今後更なる工夫をしながら継続できるよう取り組む予定である。課題としては2回目と3回目の出演団体が全く同じであったため、次回については出演団体の意向を聴取しながら検討する必要がある。</p>		
評価委員の 意見・評価等	第20回の節目の芸能まつりを開催するなど村内のサークル活動は活発であり評価できる。		

(事業名) 伝統文化・伝統芸能の継承

活動内容－1	公民館、地域、学校等の連携による郷土芸能継承活動の充実	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>○小中学校での継承活動 中学生までに3つある伝統芸能のいずれかを習得できるよう学校では熱心に取り組んでおり、地元保存会の皆さんにも指導協力をいただくことができた。ふるさとフェスティバルや学校祭等、活躍の機会も多く、子どもたちの継承活動は充実している。</p> <p>高校生になると伝統芸能へ関わる機会が減少してしまうが、村内に高校が無いと、活動時間の確保等を考えるとやむを得ない状況ではある。高校を卒業して、村内に在住している方が伝統芸能に関心を持っていただけるような働きかけが必要である。</p>		
評価委員の 意見・評価等	小中学校での郷土芸能などの継承活動は評価できる。		
活動内容－2	郷土資料の収集、活用の充実	達成度	B
点検・評価 (課題等)	<p>○郷土資料室の整備 郷土資料室の整備については郷土資料部会の委員により整備され、見学しやすい環境づくりに努めている。また、小学校では資料室の見学や資料を利用した授業もあり、活用されている。</p> <p>村文化財(史跡)である不動羅遺跡について、以前は模造の茅葺き住居が2棟設置されていたが、積雪の影響で破損、撤去され現在は柱跡が残るのみとなっている。草刈りを年2～3回実施して遺跡周辺の環境整備に努めてはいるが、今後模造住居の復元等について検討していく必要がある。</p>		
評価委員の 意見・評価等	郷土資料の保存、整備など継続的な活動は評価できる。課題事項にも着手してほしい。		

(事業名) 生涯スポーツ等による健康づくり

活動内容－1	スポーツ団体等の育成・支援	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>○記念文集での各団体紹介 ○スポーツ少年団への助成(指導者経費) 村のスポーツサークル等を幅広く村民へ周知するため、生涯学習記念文集へ各団体の紹介を掲載した。</p> <p>社会体育化されたスポーツ少年団は、保護者や外部コーチが協力して各団の指導をしている。今年度から指導者への支援、負担軽減としてスポーツ少年団に指導者経費分の助成金を支給した。</p>		
評価委員の 意見・評価等	生涯スポーツ等による健康づくり活動が活発に行われ、又、関係団体等の育成と支援にも努めており評価できる。		

	活動内容－2	各種社会体育関連行事の開催(総合型クラブ事業含む)	達成度	A
	点検・評価 (課題等)	<p>○チャレンジデー 2018in 上小阿仁 (5月30日) 5回目の挑戦であり参加率自体は対戦相手の自治体に僅かに及ばなかったものの、参加率は65%以上を達成しており、健康長寿を目指す村にとって良い結果となっている。</p> <p>○総合型クラブスマイルの活動 村のスポーツ活動の中心的役割を担っており、高齢者でも楽しめるグラウンドゴルフや卓球、ユニカールなど様々な種目の行事を開催している。 若者の交流を視野に入れた、3×3バスケの大会も新規に開催するなど幅広い世代が参加できるクラブ活動となっている。 スポーツ活動や大会へ参加した人が楽しむことができるよう、ポイント制の導入についても現在各課が連携して検討をしている。</p>		
	評価委員の 意見・評価等	年間事業計画書による開催であり評価できる。		